

2025年 サントリー（株）ビール事業方針

- “ビールカテゴリーとエコノミーカテゴリーの両輪”に活動注力 —
- 主要4ブランドをリニューアルし、さらなる飛躍を目指す —



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

サントリー（株）は、“最高のうまで、ワクワクさせたい。”をビジョンに掲げ、ビール事業を展開しています。

2024年は、「ザ・プレミアム・モルツ」「パーフェクトサントリービール」「金麦」「オールフリー」など、各ブランドのバリューアップを行いました。特に発売2年目を迎えた「サントリー生ビール」は、さらなる飛躍を目指し、新たに瓶・樽の販売を開始するとともに、当社のビール工場すべてでの製造に切り替えました。

2025年は、酒税改正により伸長するビールカテゴリーに加え、酒税改正後もビール類（缶）市場の約5割を占めると推定されるエコノミーカテゴリーにも注力し、両輪で活動を推進します。

「サントリー生ビール」「金麦」「ザ・プレミアム・モルツ」「パーフェクトサントリービール」の4ブランドをリニューアルすることでさらに育成・強化し、強固なブランドポートフォリオを構築します。引き続き、高品質なものづくりと最高のおいしさを真摯に追求するとともに、新たな価値創出に挑戦します。

● 2025年ビール事業方針

当社は、“ビールカテゴリーとエコノミーカテゴリーの両輪”で活動を推進していきます。「サントリー生ビール」「金麦」「ザ・プレミアム・モルツ」「パーフェクトサントリービール」の主要4ブランドを一斉にリニューアルし、お客様の多様なニーズにお応えしていきます。



この高解像度画像は <https://www.suntory.co.jp/news/index.html> に掲載しています。

▼ 「サントリー生ビール」ブランド

中期目標である販売数量1,000万ケース^{※1}を目指し、「サントリー生ビール」の魅力をさらに向上させるべく、中味・パッケージを刷新します。

中味は、ダイヤモンド麦芽の特長をこれまで以上に引き出す仕込条件を見出すことで、“グッとくる飲みごたえと飲みやすさ”が進化。「生ビール」の味わいをさらに感じていただける、“カラダに沁みわたるようなうまさ”を目指しました。「飲食店で飲むおいしい生ビール」をより想起していただくべく、「生」の訴求をさらに強調しました。

「サントリー生ビール」リニューアル新発売：(ニュースリリース No.14724 参照)

※1 633ml×20本換算

▼ 「金麦」ブランド

「金麦」「同〈糖質75%^{※2}オフ〉」「同〈ザ・ラガー〉」の中味・パッケージを刷新し、“日常的に家で飲むのに一番ふさわしいビール類”を目指します。また、4月の北海道エリア限定発売、10月の全国数量限定発売を経て、“サワー”的に飲みやすく、爽やかな味わいが特長の「金麦〈晩酌サワー〉」を2025年4月8日（火）から通年発売します。

既存ブランドの強化、および新商品を発売することで、お客様のエコノミーカテゴリー需要にお応えすることを目指します。

「金麦」ブランド3種リニューアル新発売：(ニュースリリース No.14703 参照)

「金麦〈晩酌サワー〉」新発売：(ニュースリリース No.14725 参照)

※2 「金麦」比

▼ 「ザ・プレミアム・モルツ」 ブランド

「ザ・プレミアム・モルツ」ブランドの魅力をより一層訴求するべく、「ザ・プレミアム・モルツ」「同 〈ジャパニーズエール〉香るエール」「同 マスターズドリーム」のパッケージおよびコミュニケーションを刷新します。

「ザ・プレミアム・モルツ」ブランド 3種パッケージリニューアル新発売：

(ニュースリリース No.14726 参照)

▼ 「パーカークトサントリービール」 ブランド

近年の「健康意識の高まり」による機能系ビールカテゴリーのニーズに、本格ビールのおいしさと機能を両立した「パーカークトサントリービール」でお応えしていきます。力強い飲みごたえがさらに向上した中味、独創的なパッケージに刷新するとともに、引き続き食事との相性の良さをお伝えし、さらなるファン拡大を図ります。

「パーカークトサントリービール」リニューアル新発売：

(ニュースリリース No.14706 参照)

以上

水と生きる SUNTORY

自然と水の恵みに生かされる企業として、貴重な水資源を守ること。
さまざまな企業活動を通じて社会に潤いをもたらし、社会にとっての水であること。
社員一人ひとりが水のように自在にしなやかに挑戦できる会社であること。
「人間の生命（いのち）の輝き」をめざす想いを、「水」に託して伝えるメッセージです。